

香和会報 第7号



▲昭和60年7月30日からの「アメリカ西海岸の旅」にて

会長 長江曜子

暑い夏もやっと過ぎ、秋風が膚に爽やかな季節となりました。2万1千人の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。月日の経つのは早いもので、会長就任後1年が終り、2年目に入りました。その間、私は多くの良い経験を、させていただきました。

その経験の中で、特に印象深いのは、香和会主催の『アメリカ西海岸の旅』でした。昨年7月30日から8月10日までの、2週間の旅に、鈴木前会長と共に参加しました。川並弘昭学長先生、川並光昭学生部長先生、竹村後援会会長以下、高校生を含む香和会会員の皆様、総勢40人の旅は、思い出多きものとなりました。私には、2度目の、13年ぶりのアメリカ旅行でしたが、一味違った旅になりました。それは、西海岸の2つの国立公園—ヨセミテの緑と氷河の自然とグランドキャニオンの人知を越えた雄大な風景—を、比較しながら見る事が出来たからです。また、サンフランシスコとサンディエゴの海の青さ、ディズニーランドの楽しさ、サンディエゴの日系人の方々と踊った盆踊りの夜の興奮等々。

しかし、3月の卒業式の挨拶は、3千人近くの方々の前でしたので、大変あがってしまいました。正直言って、脚がふるえ、何を言っているか自分がわからない始末でした。ただ、2千人の第20回卒業生（未来の

香和会員）の一人一人が、私の話に注目し、耳を傾け頷いて下さった姿が目映った時、私の中に一つの感動が強く伝わって来ました。その後、挨拶は、なんとか落ち着きを取りもどし、数分の内に終わりました。こんな失敗をしながらも、なんとか年間行事を無事に終えられたのは、役員並びに、代議員の方々のすばらしいチームワークに支えられていたからです。本当に感謝の気持ちで一杯です。

さて、その第20回卒業生を迎え、香和会会員は、2万1千人を数える大所帯になりました。勿論、それは会長一人で支えられるものではありません。（そんな事、考えてもいませんが）役員や代議員だけでもだめでしょう。多くの会員の皆さんの、御理解と御協力があって成り立つて行くのです。女だけの組織ですから、まとまりが難しいのは事実ですが、本音を出し合い、つながりの強い、正に「和」は「輪」である、そんな香和会でありたいと思っています。その輪の広がりを願って、香和会役員一同は今年も会員の方々と直接に触れ合う行事を多く企画しています。少しでも香和会の活動に興味のある方は、どうぞ御意見をお寄せ下さい。そして、ぜひ11月の総会に御参加下さい。また、12月の聖徳祭のパザーで、慣例の100円靴下を一緒に、声をからして売ろうではありませんか。



香和会の皆様には、ご健勝にて活躍の事とお慶び申し上げます。

月日のたつのは早いもので附属高校が開校されてから、はや四年目を迎えました。今年の四月からは附属高校卒業生599名のうち364名が本短期大学に進学いたしました。そのうち保育科に105名、初等教育学科・教員養成コース39名、人間教育コース22名、家政学科・被服14名、食物栄養70名、文学科・国文16名、英文55名、仏文12名、音楽科・器楽25名、声楽5名、作劇1名で、附属高校の教育の成果が花開く時がきました。新入生、3,233名ですので内部進学は11パーセントにすぎませんので、全体に及ぼす良い影響はいかばかりかと案じているところです。

さて、昨年もお報告いたしました今春いよいよ附属小学校が開校され、念願の幼稚園から大学までの一貫教育が実現されました。多くの新聞に竣工の様子や学校の紹介がされましたので、ご存知の方も多勢いらっしゃることでしょう。ワークスペースを広くとった教室や、最新式の機械器具の整備された特別教室など、話題となっているところです。

副校長には全国小学校校長会々長であられた、前千代田区立番町小学校々長の中田英義先生をお迎えし、教師陣には現役として小学校の第一線で活躍中の方においで頂きました。また一年生より英語や礼法が正課となり、大学の教授陣も認めてカリキュラムの研

究がなされすでに実施されています。選考は、学力テストと順調に心が育っているかなど発達課程のチェックです。最近の児童は頭の働かしに比して、心の成長が未熟です。これから母親となられる方、あるいはすでに母親になっていらっしゃる方々は、いろいろな情報にまどわされることなく確固たる信念をもって子育てにあたってほしいと思っております。一番大切なことはそれぞれの年齢にマスターしておかなければいけないことを、次の時期に送ってはいけないということです。例えば三歳までには大人と同じようなものを同じように食べ、就学前には基本的な生活習慣を自立させ、中学校に行くまでに我を通さず、目的にむかって友達と協力でき、最後まで努力してやり通す能力を養っておくということです。中学生になっても幼児期にマスターすべき基本的な生活習慣が身につけていない生徒が激増しているそうです。従って大学生になっても幼児性を引きずってくるという現象が起きますのです。本校では立派な成人になるべく「人間を創る」教育をすすめていきたいと考えております。

クラス会開催の節には是非とも附属小学校、中学校、高校の校舎見学を加えて頂き本校の一貫教育のあり方を皆様方の目でお確かめ頂ければ幸いです。

昭和 61 年度 ・ 新 役 員 紹 介

名誉会長 川並 弘昭 (学長)

顧問 川並 光昭 (学生部長) 薄田 司 (保育) 森 昌二 (保育) 勝又 昌義 (初等)
藤井リウ子 (初等) 薮 花雄 (家政) 副島 敏子 (家政) 白田 貴郎 (文学)
溝江 徳明 (文学) 山本 正人 (音楽) 吉岡 巖 (音楽) 内島 次男 (参与)

相談役 阿部 律子 (1・保育) 飯塚 幸子 (2・家政) 古谷ちい子 (3・家政)
川崎真佐代 (4・保育) 鈴木 恵子 (13・音楽)

会 長 長江 曜子 (9・文学)

副会長 前野恵美子 (2・家政) 上野 幸子 (7・家政) 小川ヨシエ (12・家政)

会 計 小川ヨシエ (12・家政) 金子 清美 (14・文学) 山田 直子 (17・保育) 小山 粧子 (17・文学)

書 記 猿館 利枝 (15・文学) 鎌田 和枝 (16・文学) 田辺 礼子 (18・初等) 渋谷 幸英 (20・初等)

監 査 上野 幸子 (7・家政) 桐生 静恵 (19・文学) 塚田 由佳 (19・家政)

庶 務 知田 智子 (16・文学) 松本 典子 (17・文学) 雑賀 君子 (18・家政)
白石理恵子 (19・音楽) 田中 素子 (20・保育)

本年、新入生3,200余名を迎えた短大は大変賑かになりました。昨年は「丙午」の年でもあり、入学者は1,800余名にとどまったことにくらべると大変な相違です。まだ比較的歴史の浅い本校では出生者数が入学者数に多大の影響を与えていることもまた現実です。昭和167年をピークに我が国の18歳人口が減少すること、高校生以下の就学生徒、児童数の通減という現実には本学の将来に大きな問題を投げかけています。

以上のことから大学は、今後いかにして優秀な人材を確保するかが至上の命題となっています。私から香和会のみなさんをお願いしたいことは、聖徳学園百年の礎を固めるためにもみなさんの助力により母校へ良き後輩を推せんしていただきたいことでもあります。就学人口は減少しても、先輩の力により多くの入学者を得て聖徳学園ははじめて盤石となります。今後とも香和会、会員のみなさんの一段のご協力をお願いするものです。

聖徳学園は、みなさんよくご承知のとおり松戸市秋

山に待望の附属小学校が開校いたしました。その近代的な施設と斬新にして画期的ともいえる教育法を取り入れた小学校として広く各界から期待されていますが、これによって本学園長年の目標であった幼稚園から大学までの一貫教育が完成しました。

大学では、本年も夏期保育講座や県民カレッジの開講、秋には全日本音楽教育研究会の学会が開催される等広く開かれた大学として着々と歩みを進めています。なお今後とも社会の期待や要望に応えるべく努力をつづけていきたいと思っています。香和会会員のみなさんも大学と緊密な連携のうえ卒業生同志、卒業生と先生方、先輩と後輩との交流の絆をいつまでもたやさぬよう大学と一体となりその発展のためになお一層のご協力をお願いするものであります。



21世紀の展望に立つ小学校の創設

創立者川並香順先生の、幼稚園から大学まで、聖徳太子の「和」の精神をもとに一貫教育をという構想が実現しました。

松戸市秋山の聖徳学園短期大学附属中学校・高等学校に隣接した21,045㎡(6,366坪)の広々とした敷地に校舎延11,619.7㎡(3,518坪)が完成し、本年4月に開校いたしました。

よく21世紀は、個性化、国際化、機器化が一層重視されるといわれています。附属小学校には「和」を中心に据えた「人づくり」を目指しながら、時代の要請に応える最新の施設設備が整えられています。

各学年2教室にそれぞれの1.5倍のワーク・スペース、M・L教室、L・L教室、コンピューター学習室、礼法室、瞑想室など、余り他に例の少ない施設があります。家庭科・理科・図工・工作・視聴覚・音楽教室のほかに、最新鋭の双方向性TV放送設備のスタジオや放送室、体育館、500人が一斉に会食できる食堂等があります。さらに、広々とした玄関に続いて吹抜けの多目的ホールは「ふれ合い広場」と子どもはよんでいて、各種の集会等が行われております。また隣接した1,000㎡(約300坪)の子ども農園には、さつまいも、ジャガイモ、トウモロコシ、豆、ピーマン、なす、きゅうり、そばや草花などが子どもの手で育てられています。

このように本校の教育方針である「礼節」「知育」「勤労」を最新の施設設備のもとに実現を図っていきたくて考えております。ただ残念ながら、初年度ということで現在72名(60年6月)の在学数です。1学年80名、6学年で480名が定員です。

学園の大先輩の香和会の皆様にも、ぜひお力添えをいただき、一人でも学園の趣旨に添うお子さんをおすすめ願えたら有難いことだと思います。お近くにおいでの際はぜひお立寄り下さい。お待ち申し上げております。



◀ 食堂(じきょう)での会食



▶ L・L教室

昭和60年度収支決算書

— 収入 —

科目	区分	予算額	決算額	過不足
会費		10,806,000	10,830,000	24,000
預金利息		150,000	285,789	135,789
雑収入		0	695,518	695,518
合計		10,956,000	11,811,307	855,307

会費 @ ¥6,000×1,801名

— 支出 —

科目	区分	予算額	決算額	過不足
定期総会経費		2,500,000	1,490,161	1,009,839
会報発行費		1,500,000	1,599,920	△ 99,920
新入生歓迎会費		1,000,000	1,120,500	△ 120,500
卒業記念品費		1,500,000	1,185,000	315,000
聖徳祭費		100,000	328,814	△ 228,814
研修費		500,000	138,342	361,658
会議費		500,000	409,369	90,631
クラス会補助費		50,000	37,330	12,670
印刷費		70,000	66,900	3,100
通信・運搬費		100,000	49,340	50,660
旅費・交通費		400,000	85,680	314,320
事務費		1,300,000	620,975	679,025
慶弔費		700,000	543,260	156,740
雑費		50,000	0	50,000
予備費		686,000	0	686,000
合計		10,956,000	7,675,591	3,280,409

昭和60年度事業報告

- 60年9月 代議員会（総会・聖徳祭について）
- 10月 代議員会（総会・聖徳祭について）
- 11月 総会（ホテル・ニューオータニ）
- 12月 聖徳祭（バザー開催）

- 61年1月 代議員会（総会・聖徳祭の反省）
- 2月 代議員会（卒業・入学記念品について）
- 3月 卒業式（短大体育館）会長他出席
謝恩会（帝国ホテル）会長他出席
代議員会（入学記念品の決定等）
- 4月 入学式（短大体育館）会長他出席
新入生歓迎会（短大体育館）会長他出席
- 5月 代議員会（行事の進行状況について）
- 6月 代議員会（夏期研修会について）
- 8月 役員研修会（新高輪プリンスホテル）

昭和61年度収支予算書(案)

— 収入 —

科目	区分	予算額	決算額	差引増減額
会費		32,300,000	10,830,000	21,470,000
預金利息		200,000	285,789	△ 85,789
雑収入		0	695,518	△ 695,518
合計		32,500,000	11,811,307	20,688,693

会費 @ ¥10,000×3,230名
(61年度より会費値上げ)

— 支出 —

科目	区分	予算額	決算額	差引増減額
定期総会経費		2,500,000	1,490,161	1,009,839
会報発行費		1,700,000	1,599,920	100,080
新入生歓迎会費		1,300,000	1,120,500	179,500
卒業記念品費		1,500,000	1,185,000	315,000
聖徳祭費		500,000	328,814	171,186
研修費		800,000	138,342	661,658
会議費		600,000	409,369	190,631
クラス会補助費		60,000	37,330	22,670
印刷費		70,000	66,900	3,100
通信・運搬費		100,000	49,340	50,660
旅費・交通費		400,000	85,680	314,320
事務費		1,800,000	620,975	1,179,025
慶弔費		1,000,000	543,260	456,740
雑費		50,000	0	50,000
予備費		20,120,000	0	20,120,000
合計		32,500,000	7,675,591	24,824,409

昭和61年度事業計画

- 61年9月 代議員会
- 10月 代議員会
- 11月 総会（短大）
- 12月 聖徳祭

- 62年1月 代議員会
- 2月 代議員会
- 3月 卒業式
謝恩会
- 4月 入学式
新入生歓迎会
- 5月 代議員会
- 6月 代議員会
- 7月 代議員会
- 8月 研修会

聖徳学園山中湖荘

かすが荘について

年々多くの方々にご利用いただき好評の山中湖荘とかすが荘。テニスコートやプール、体育館などの施設も充実し、環境にも恵まれたこの両セミナーハウスでは、皆様のお越しをお待ちしています。

クラスの同窓会に、気の合った友人達との親睦旅行に、又は家族での小旅行などに幅広くご利用をしていただくと良いと思います。

「すばらしい建物。」「おいしい食事。」「美しい自然。」と3拍子そろった素敵なリゾート地に、あなたも是非行ってみたいいかがですか？

山中湖荘…山梨県南都留郡山中湖村平野506
鉄筋3階建、最大収容人員82名
テニスコート一面

かすが荘…長野県北佐久郡望月町春日温泉
鉄筋4階建、収容人員約250名
総合体学館、温水プール、セミナー室、
テニスコート等

※年中無休（学園指定日を除く）

※利用者は2名以上を原則とする。

※利用費（か-かすが荘、山-山中湖荘）

区分	期間	右記以外 の平日	7/20-8/31 休日と その前日	12/31-1/3 (正月特別)
卒業生・家族 同 伴 者	か	6,000	6,500	7,500
	山	5,500	6,000	7,000
紹介者・他	か	7,000～	8,000～	9,000～
	山	6,500	7,500	8,500
子供	共通	2,500		
日帰り利用	共通	500		

※利用申込方法

短大生第2課へ申込書を請求して下さい。

（窓口又は、60円切手同封の封書にて）

くわしくは 〒271 松戸市相模台531

聖徳学園短期大学 学生第2課

Tel 0473-65-1111 内線3138まで



▲昨年の役員研修会では山中湖荘を利用しました

教授 尾上貞五郎、高木勝夫、辻 信吉、
フェランコ・フェラリス

短期大学元音楽科長 鳥居忠五郎先生 逝去

本学名誉教授、鳥居忠五郎先生には、
去る6月28日逝去されました。

享年88歳

先生のご尽力に深甚の感謝を以ってご
生前のご活躍を讃えと共に、ご冥福を
心からお祈り申し上げます。

シリーズ・コンサート



▲「レニングラード・バレエ」より

川並記念講堂で行われているシリーズ・コンサート。皆様も、御鑑賞なさってみてはいかがでしょうか？

10月以降の公演予定

- 10/6 (月) ウィーン交響楽団
- 10/8 (水) モスクワ合唱団
- 10/11 (土) ミュンヘン・フィルハーモニー交響楽団
- 10/16 (木) レニングラード・フィルハーモニー管弦楽団
- 10/22 (水) ヤーノシュ・シュタルケル
- 10/25 (土) カルロ・カリー
- 10/30 (木) フランス金管イレブン
- 11/10 (月) モーリス・アンドレ
- 11/15 (土) セントルイス交響楽団
- 11/18 (火) ショトゥットガルト放送交響楽団
- 11/27 (木) イ・ソリスティ・ウェネティ
- 12/6 (土) ジ・プラスバンド
- 12/18 (木) 聖徳学園「第9の夕べ」

※ 鑑賞ご希望・お問い合わせは、
聖徳学園短期大学 音楽科分室
Tel 0473-65-1111 (大代) まで

香和会室からのおたより

会員の皆様、お元気でお待ちしております。時折り、香和会室の窓から聖徳のキャンパスの緑や、そこを歩き交う先生方や学生の皆さん、幼稚園の子供達を見つつ事務を進めておりますのは、水、金曜日担当の小川ヨシエさん（12回生家政学卒業）と、私、月、火、木曜日担当の田辺礼子（18回生初等教育学科卒業）です。

この春から、5号館全体の改修工事が終了し情報処理センターがオープンしました。ここで学生に情報処理教育がなされるようになりましたが、我が香和会室もこの5号館2階にあります。

美しく塗り変えられた壁や新しい床、コンピュータ用のやわらかい照明等、すっかり生まれ変わった香和会室で仕事の出来ることをとてもうれしく思っております。小川さんはテニスや書道が趣味の方で、私は大学の夜間部に通う学生ですが、皆様のご来室を心待ちにしております。近況報告がてらお立寄り下さい。また、お友達のご消息などもお知らせ下さい。では、その日を楽しみに……。かしこ

開室時間、事務内容等は下記の通りです。

☆場所 5号館2階 5203室（内線）3515

☆日時 月～金曜日 午前10時から午後3時

☆事務内容

1. 日常の連絡
2. 名簿の整理及び管理、発送
3. 総会、代議員会の準備、連絡
4. 伝票管理及び決算予算書作成
5. 慶弔電報の打電
6. シリーズ・コンサートのチケット受付、発送
7. クラス会補助（ハガキ）の発送



◀田辺さんと小川さん（左から）

第22回

聖徳祭

昨年の聖徳祭に、香和会ではすでに慣例になっているバザーで参加しました。

キャンディーをはじめとするお菓子類は、例年のごとく子ども達や在学中の学生達の人気を集め、1日目で売り切れてしまうほどで、売場を担当していた役員は目を丸くするばかりでした。

そして、来訪してくる方々がいつも必ずと言っていい程期待している「100円靴下」。どなたにも、「香和会のバザー会場に行ったからにはこれを買わなくちゃ」と思われる目玉商品となりました。それと併せて、ストックングもかなりのご好評をいただいていた様子でした。

▼昨年の聖徳祭の風景より



日 時：12月6日（土）、7日（日）

10：00～15：00

それから、昨年はバザーの原点に戻って、新しい試みがなされました。元々、バザーというものは自分のところで使わないものを持ち寄り、それを安値で提供する事が主体となっているものです。という事で、香和会では、学内の先生方をはじめ代議員などに呼びかけての不要品セールを行いました。

出された品物は、各家庭で利用されずに押し入れの中で眠っていたものばかりで、まるっきりの新品が集められました。売れるかなという心配をよそに、完売することができた時の感激はとても大きいものでした。

会場は、一足速いクリスマスの雰囲気仕上げ、訪れた子ども達は大喜びでした。

今年も、いろいろと趣向を凝らして皆様のお越しをお待ちしております。友人をさそって、又はご家族の方々と一緒に足を運んで下さい！買い手ばかりではなく、運営のほうへの参加も大歓迎です。

※聖徳祭参加の良案のある方、物品仕入れの際に協力していただける方、その他、何でも情報を提供して下さる方は、是非とも香和会室までご一報下さいます様お願い致します。



61
年度

香和会総会並びに懇親会開催

今年で第19回を数える香和会総会並びに懇親会を、右記のように開催することとなりました。

普段は仕事でおいそがしい方、専業主婦として家庭で力を発揮している方、一時だけでも学生時代に戻った気分が気軽に出席して下さい。会員の皆様をはじめとして、各先生方も多勢出席して下さい。この総会で、思い出とたわむれてみてはいかがでしょうか。

さらに、香和会へのご意見・ご希望などもお聞かせ願えれば、今後の発展への大きな一歩とすることもできます。

皆様、ご多忙中とは存じますが、お友達をお誘いあわせのうえ御出席下さい。

懇親会では、抽選会、ゲームなどの楽しい企画を予定しております。

1人でも多くの方が御出席下さいます様、お待ち申してあげております。

▼なつかしい顔との一時的ふれあい…



▲昨年の総会・懇親会担当の役員
心から皆様の御出席をお待ちしています

1. 日時：昭和61年11月9日（日）
午前10時30分より
(10時20分迄に受付を済ませて下さいます様お願い致します)
2. 会場：聖徳学園短期大学
3. 会費：3,000円

※ 尚、同封の出欠席はがきは、10月25日まで
に香和会室に届くようお願い致します。

昨年
の
総
会
返
信
は
が
き
か
ら
一
部
紹
介

- ・卒業しても、在学時のように色々と情報を知ることができ、とてもうれしいです。(19・宗像)
- ・母校の聖徳も大規模な学校になりつつ、新情報を聞いてはおどろくばかりです。(13・藤田)
- ・1児の母として、旧家の嫁として頑張っています。(17・大塚)
- ・年を追うごとに、生徒の数も先生の数も驚くばかりの増え方ですが、懐かしい顔は少なくなって少し淋しい気もします。(7・小原)
- ・子どもが大きくなったら、聖徳の先生から教えて頂いたかわいい歌などを歌って聞かせようと思っています。(13・大部)
- ・機会がありましたら、新しくなった母校を見に行きます。プレハブのピアノ室で練習したこと…なつかしいです。(14・宮川)
- ・香和会員が知らない間に2万人もいらっしやるとのこと、本当におどろいた次第です。(2・照山)
- ・相変わらず多職でがんばっています。教諭であり、妻であり、主婦であり、母であり、嫁であり……それでもなおかつ、やせずに堂々としています。(笑)(7・山本)
- ・新聞や雑誌で母校の名を見るたび、楽しかった大学生活を思い出します。(14・田村)

発行所 聖徳学園短期大学 香和会
〒271 松戸市相模台531
☎0473-65-1111 (大代)

発行人 長江暉子
印刷所 株式会社 集美堂
千代田区神田錦町2-9